

## 適正と考えられる車両数の算定について

## 適正と考えられる車両数の算定について【大津市域交通圏】

### 需要量の算定

次式により推定。

#### 需要量

= 平成20年度の実績年度の総実車キロ × 20年度の総実車キロの対前年度比

### 適正と考えられる車両数の算定

次式により行う。

#### 適正と考えられる車両数

= 需要量 ÷ ( 過去5年間の平均総走行キロ × 平成13年度の実車率 ÷ 過去5年間の平均延実働車両数 )  
÷ 365 ÷ 実働率( )

実働率については、「90%」、「平成13年度実績値(82.67%)」及び「80%」を適用してそれぞれ算出

実働率「90%」を適用した場合	算定結果	約306両
実働率「平成13年度実績値」を適用した場合	算定結果	約333両
実働率「80%」を適用した場合	算定結果	約344両

### 参 考

平成20年7月11日現在の車両数(基準車両数)	407両
平成21年9月末現在の車両数	454両

## 適正と考えられる車両数の算定について【湖南交通圏】

### 需要量の算定

次式により推定。

#### 需要量

= 平成20年度の実績年度の総実車キロ × 20年度の総実車キロの対前年度比

### 適正と考えられる車両数の算定

次式により行う。

#### 適正と考えられる車両数

= 需要量 ÷ ( 過去5年間の平均総走行キロ × 平成13年度の実車率 ÷ 過去5年間の平均延実働車両数 )  
÷ 365 ÷ 実働率( )

実働率については、「90%」、「平成13年度実績値(80.30%)」及び「80%」を適用してそれぞれ算出

実働率「90%」を適用した場合	算定結果	約198両
実働率「平成13年度実績値」を適用した場合	算定結果	約222両
実働率「80%」を適用した場合	算定結果	約223両

### 参 考

平成21年7月17日現在の車両数(基準車両数)	283両
平成21年9月末現在の車両数	329両

## 適正と考えられる車両数の算定について【中部交通圏】

### 需要量の算定

次式により推定。

#### 需要量

= 平成20年度の実績年度の総実車キロ × 20年度の総実車キロの対前年度比

### 適正と考えられる車両数の算定

次式により行う。

#### 適正と考えられる車両数

= 需要量 ÷ ( 過去5年間の平均総走行キロ × 平成13年度の実車率 ÷ 過去5年間の平均延実働車両数 )  
÷ 365 ÷ 実働率( )

実働率については、「90%」、「80%」及び「平成13年度実績値(74.22%)」を適用してそれぞれ算出

実働率「90%」を適用した場合	算定結果	約108両
実働率「80%」を適用した場合	算定結果	約122両
実働率「平成13年度実績値」を適用した場合	算定結果	約131両

### 参 考

平成21年7月17日現在の車両数(基準車両数)	163両
平成21年9月末現在の車両数	163両

## 適正と考えられる車両数の算定について【湖東交通圏】

### 需要量の算定

次式により推定。

#### 需要量

= 平成20年度の実績年度の総実車キロ × 20年度の総実車キロの対前年度比

### 適正と考えられる車両数の算定

次式により行う。

#### 適正と考えられる車両数

= 需要量 ÷ ( 過去5年間の平均総走行キロ × 平成13年度の実車率 ÷ 過去5年間の平均延実働車両数 )  
÷ 365 ÷ 実働率( )

実働率については、「90%」、「80%」及び「平成13年度実績値(75.11%)」を適用してそれぞれ算出

実働率「90%」を適用した場合	算定結果	約116両
実働率「80%」を適用した場合	算定結果	約131両
実働率「平成13年度実績値」を適用した場合	算定結果	約139両

### 参 考

平成20年7月11日現在の車両数(基準車両数)	142両
平成21年9月末現在の車両数	142両